一般質問　ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

町では、一般質問の録画映像をYouTubeにて公開しています。
スマートフォン等をご利用の方は、各議員の２次元コードを読み取りご覧ください。パソコン等から視聴される方は**「松田町議会 YouTube」**と検索していただくと、ご覧いただけます。



地震災害等に対する町の対応について



質問者　井上　栄一　議員

質 **松田町の地震被害想定及び避難者数の想定は。**

答 地震の規模はマグニチュード8．7、最大震度7、全壊約2200棟、半壊約1110棟、避難者約5450人と想定。

質 **指定避難所の施設数、収容人数、空調設備等の整備状況、食料、飲料水、簡易トイレ、毛布、段ボールベッドなどの備蓄状況は。**

答 指定避難所7施設の収容人数は合計約3500人。地域集会施設23施設を含め約4300人、主な備蓄・設備は食料約2万4000食、飲料水500㎖ペットボトル約3万2500本、ビニール袋トイレ約3万100回分、組立式トイレ220台、毛布1580枚、エアマット1000個、エアベッド130個、テント800張、マンホールトイレ9基、トイレカー令和7年度導入、スポットクーラー20台、ダンボールベッド14個。

どのような季節・環境で災害が発生しても、町民の生命と健康のため、万全の給水供給体制の確立に取り組んでいく

回答（町長）



質 **避難所の基準は1人当たり何平米なのか。**

答 1人3平米。

質 **水道管路の耐震化の状況は。**

答 水道管路の耐震化の状況は、上水道管の延長45．4㎞のうち耐震化済み2．2㎞（5．4％）、寄簡易水道管の延長27．6㎞のうち0．5㎞（1．8％）。配水池の耐震化率、上水道約52．7％、寄簡易水道約50％。

今後は、避難所や重要施設につながる管路を優先して更新。

質 **地域防災計画の災害時の井戸水の生活用水利用の現状は。**

答 平成28年度に町内35か所の井戸を調査、飲用可能と確認された井戸もあった。今後、井戸所有者に確認、生活用水として災害時に活用する仕組みを検討。

このページは、質問者本人の原稿を尊重し編集しています。